

(寄附講座)

光亜興産官民協働まちづくり実践講座  
第一回シンポジウム

# 都市マネジメント時代の 「民」が担う「公」のあり方

— エリアマネジメントの発展に向けて —



梅田都市開発 (阪急電鉄提供)

門真区画整理 (光亜興産提供)

2014

11.12 wed

13:30 ▶ 17:00  
(13時受付開始)

場 所

京都大学  
百周年時計台記念館  
(2F 国際交流ホール)

〒606-8501  
京都市左京区吉田本町  
京都大学本部構内正門正面

※駐車スペースがございませんので、  
公共交通機関のご利用をお願い致します。

入場無料  
要申込み

主催者挨拶  
寄附者挨拶  
来賓挨拶  
基調講演 1

原 良憲 (京都大学経営管理大学院 副院長)  
高橋 潤 (光亜興産株式会社 代表取締役社長)  
栗田卓也 (国土交通省 大臣官房審議官)  
「日本におけるこれからのエリアマネジメント」  
小林重敬 (東京都市大学 教授)

基調講演 2

「国土交通省における  
エリアマネジメント推進への取組状況」  
天河宏文 (国土交通省 まちづくり推進課長)

休 憩

パネルディス  
カッション

【コーディネーター】  
足立基浩 (和歌山大学 教授)

【パネリスト】

植松宏之 (梅田地区エリアマネジメント実践連絡会 事務局長)  
嘉名光市 (大阪市立大学 准教授)  
御手洗潤 (京都大学経営管理大学院 特定教授)  
吉井茂人 (長浜まちづくり株式会社 コーディネーター)

クロージング

河野広隆 (京都大学経営管理大学院 院長)

# 都市マネジメント時代の「民」が担う「公」のあり方 - エリアマネジメントの発展に向けて -

近年、地域の住民、事業者、地権者等の「民」が、自ら「公」的な役割を担いつつ地域の課題を解決しようとする取り組みである「エリアマネジメント」が広がっています。エリアマネジメントは、人口減少に直面している我が国都市のまちづくりを、開発からマネジメントへ、つくるから育てるへ、官から民へそして官民連携へと変化させ、地域の活性化やにぎわいの創出、防災・景観・環境・エネルギー等の課題を解決し、地域の価値を向上させる取り組みとして、非常に注目されています。

京都大学経営管理大学院光亜興産官民協働まちづくり実践講座は、エリアマネジメントのこれまでの意義と今後の課題を共有することにより、エリアマネジメントやその推進政策の今後を展望するとともに、その普及を図るため、シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、同分野の我が国第一人者である東京都市大学小林重敬教授及び国土交通省のエリアマネジメント担当課長である天河宏文都市局まちづくり推進課長のご講演と、当講座に設置されたまちづくり研究会のメンバーによるパネルディスカッションを通じて、今後のエリアマネジメント推進方策を考える機会とします。

## 基調講演者



**小林 重敬** (こばやし しげのり)  
東京都市大学 都市生活学部教授

経歴：東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了。博士(工学)。横浜国立大学工学部助教授、横浜国立大学工学部教授、参議院国土交通委員会客員調査員、日本学術会議連携会員、武蔵工業大学新学部設置準備室特任教授、横浜国立大学大学院等特任教授(教育担当)、横浜国立大学名誉教授等を経て、2009年4月より現職。主要著書に「エリアマネジメント：地区組織による計画と管理運営」学芸出版社(2005)等。

○ 基調講演



**天河 宏文** (あまかわ ひろふみ)  
国土交通省 都市局まちづくり推進課長

経歴：1990年建設省入省、国土交通省住宅局建築指導課建築業務監理官、国土交通省大臣官房総務課企画官、国土交通省大臣官房人事課企画官、国土交通省住宅局総務課民間事業支援調整室長等を経て、2013年より現職。

○ 基調講演

## 出演者



**足立 基浩** (あだち もとひろ)  
和歌山大学 経済学部教授

経歴：慶應義塾大学経済学部卒業後、朝日新聞社記者を経て、ケンブリッジ大学土地経済学研究所にてPh.D取得。その後、和歌山大学経済学部助手を経て、2010年4月より現職。国土交通省社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会新たな時代の都市マネジメント小委員会委員。主要著書に「シャッター通り再生計画：明日からはじめる活性化の極意」ミネルヴァ書房(2010)、「まちづくりの個性と価値：センチメンタル価値とオプション価値」日本経済評論社(2009)等。

○ コーディネーター



**植松 宏之** (うえまつ ひろゆき)  
梅田地区エリアマネジメント実践連絡会 事務局長

経歴：京都大学大学院工学研究科修了。1986年阪急電鉄株式会社入社、大規模郊外開発・彩都(国際文化公園都市)担当、彩都民間事業者連絡会事務局長、一般社団法人コミュニティ彩都代表理事、「グランフロント大阪」プロジェクト担当、一般社団法人グランフロント大阪TMO設立、出向 等を経て、2013年4月より阪急電鉄株式会社不動産事業本部 不動産開発部 副部長、かつ現職。

○ パネリスト



**嘉名 光市** (かな こういち)  
大阪市立大学大学院 工学研究科都市系専攻准教授

経歴：東京工業大学大学院社会理工学研究科社会工学専攻修了。博士(工学)。一級建築士。株式会社UFJ総合研究所都市・地域再生マネジメント室主任研究員、大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻環境都市工学講座助教授等を経て、2007年4月より現職。大阪版BID制度検討会委員。大阪府・大阪市特別参与。

○ パネリスト



**吉井 茂人** (よしい しげひと)  
長浜まちづくり株式会社  
コーディネーター

経歴：1973年長浜商工会議所入所。長浜商工会議所経営指導員、同理事等を経て、2009年8月より現職。長浜市景観条例策定委員、長浜市景観審議会委員、長浜市歴史まちづくり協議会委員、経済産業省中心市街地活性化まちづくり会社支援事業専門委員、長浜市景観づくりアドバイザー、内閣府地域活性化伝道師、経済産業省中心市街地活性化室タウンプロデューサー等を歴任。

○ パネリスト



**御手洗 潤** (みたらい じゅん)  
京都大学 経営管理大学院 特定教授(官民協働まちづくり実践講座担当)

経歴：一橋大学法学部卒。東京大学公共政策大学院修了。博士(工学)。1992年建設省入省。在シンガポール日本大使館一等書記官、国土交通省都市・地域整備局公園緑地課課長補佐、同省土地・水資源局土地政策課土地政策企画官、内閣府統括官(防災担当)付企画官(災害緊急事態対応担当)、国土交通省都市局都市計画課開発企画調査室長等を経て、2014年より現職。

○ パネリスト

## 会場

**京都大学 百周年時計台記念館 (2F 国際交流ホール)**

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学本部構内正門正面

※ 駐車スペースがございませんので、公共交通機関のご利用をお願い致します。

## アクセス

京都市バス：JR京都駅より市バスD2のりば(206号系統)

阪急河原町駅、京阪祇園四条駅より(201, 31系統)

京大正門前下車徒歩約5分

京阪電車：出町柳駅下車徒歩約20分

## 申し込み方法

○ 入場無料・要申込み ○ 電子メールにて、下記事項5点をご記入の上、**11月3日(月)までに machizukuri@gsm.kyoto-u.ac.jp** へお申込み下さい。

①氏名 ②氏名 フリガナ ③ご職業(会社名/学校名)

④電子メールアドレス ⑤連絡先電話番号

○ 応募多数の場合はお断りさせて頂くこともありますので、予めご了承ください。

## 問い合わせ先

京都大学経営管理大学院官民協働まちづくり実践講座  
machizukuri@gsm.kyoto-u.ac.jp